

人知れず霧の奥にぞ住む二人

霧子も我も美酒に濡れ交う

令和三年十月五日

大中臣正比呂



マイグラスを置くお許しを、銀座のバーのママにもらった。

ひっそりと桐箱にしまっておいた、江戸切子のペアグラス。

初めてお酒で濡らすグラスは、さて、誰と飲み交わそうか。